

## 授業科目・担当教員・履修方法

文学研究科 .....	49
・宗教学仏教学専攻 .....	51
・歴史学専攻 .....	53
・英語圏文化専攻 .....	55
・日本文化専攻 .....	57
心身科学研究科 .....	59
・心理学専攻 .....	61
・健康科学専攻 .....	67
商学研究科 .....	71
経営学研究科 .....	77
経済学研究科 .....	83
法学研究科 .....	87
総合政策研究科 .....	93
薬学研究科 .....	99
歯学研究科 .....	103

# 文学研究科

## 文 学 研 究 科

### 1. 宗教学仏教学専攻

授業科目・担当教員・履修方法

#### 博士前期課程

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員	
○ 仏教学仏教史学研究(I)	(講4・演8)	教 授 博士(文学) 引 田 弘 道	
○ 仏教学仏教史学研究(II)	(講4・演8)	准 教 授 P h. D. 石 田 尚 敬	
○ 禅学禅思想史研究(II)	(講4・演8)	教 授 博士(文学) 佐 藤 悦 成	
○ 宗教学宗教史学研究(I)	(講4・演8)	教 授 博士(文学) 林 淳	
○ 宗教学宗教史学研究(II)	(講4・演8)	准 教 授 博士(文学) 小 林 奈 央 子	
○ 宗教学宗教史学研究(III)	(講4・演8)	教 授 P h. D. 伊 藤 雅 之	
仏教学仏教史学研究	(講4)	教 授 博士(文学) 木 村 文 輝	
* 宗教学宗教史学研究	(講4)	教 授 岡 島 秀 隆	
宗教学仏教学特講(I)	(講4)	非常勤講師 博士(文学) 清 水 洋 平	
宗教学仏教学特講(II)	(講4)	非常勤講師 文学博士 谷 口 富 士 夫	
宗教学仏教学特講(III)	(講2)	教 授 P h. D. 伊 藤 雅 之	
(Japanese Religions)		准 教 授 博士(文学) 小 林 奈 央 子	
		准 教 授 P h. D. 石 田 尚 敬	
臨床宗教師養成科目(自由選択科目)	臨床宗教学研究 I	(講2)	オムニバス： 教 授 博士(文学) 引 田 弘 道 非常勤講師 島 蘭 進 非常勤講師 博士(文学) 谷 山 洋 三 非常勤講師 博士(文学) 大 村 哲 夫 非常勤講師 医学博士 平 野 博 非常勤講師 医学博士 沼 口 論 非常勤講師 P h. D. ティム・グラフ
	臨床宗教学研究 II	(講2)	オムニバス： 教 授 P h. D. 伊 藤 雅 之 教 授 博士(文学) 林 淳 教授(兼担) 博士(医学) 大 澤 功 教授(兼担) 吉 川 吉 美 准 教 授 博士(文学) 小 林 奈 央 子 非常勤講師 博士(文学) 大 村 哲 夫
	臨床宗教学研究 III	(講2)	オムニバス： 教 授 P h. D. 伊 藤 雅 之 教 授 博士(文学) 木 村 文 輝 非常勤講師 医学博士 小 出 龍 郎 教授(兼担) 博士(医学) 外ノ池 隆 史 非常勤講師 博士(文学) 高 橋 原 非常勤講師 博士(文学) 大 村 哲 夫 非常勤講師 医学博士 沼 口 論
	臨床宗教学実習 I (学外実習)	(実2)	教 授 P h. D. 伊 藤 雅 之
	臨床宗教学実習 II A (学外実習)	(実2)	非常勤講師 医学博士 小 出 龍 郎
	臨床宗教学実習 II B (学外実習)	(実2)	教授(兼担) 博士(医学) 大 澤 功
	臨床宗教学実習 II C (学外実習)	(実2)	教 授 P h. D. 伊 藤 雅 之

○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」

\*印の講義は特講に読替えることができる。

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その12単位（講義4・演習8）を必修とする。
2. 専修科目以外の科目から講義20単位以上、特講4単位以上を選択履修すること。
3. 1年次生は、特講4単位を必ず履修しなければならない。
4. 他専攻の特講を履修する場合
  - (1) 修得した4単位は、自専攻の特講4単位として単位認定する。
  - (2) 履修した4単位は、文研（修士）他専攻単位互換の履修制限8単位に含まれる。
5. 臨床宗教師養成科目は、自由選択科目で修了要件単位には含まれない。
6. 標準履修方法

年次	科目	専修科目	専修科目以外の科目	計
第1年次		講4 演4	講12 特4	24単位
第2年次		演4	講8	12単位
計		講4 演8	講20 特4	36単位

### 博士後期課程

授業科目	単位数	担当教員
個別研究指導科目	○ 仏教学仏教史学研究（Ⅰ）	(研究指導 12) 教授 博士(文学) 引田 弘道
	○ 禅学禅思想史研究（Ⅱ）	(研究指導 12) 教授 博士(文学) 佐藤 悦成
	○ 宗教学宗教史学研究（Ⅰ）	(研究指導 12) 教授 博士(文学) 林 淳
	△○ 宗教学宗教史学研究（Ⅱ）	(研究指導 12)
	○ 宗教学宗教史学研究（Ⅲ）	(研究指導 12) 教授 Ph. D. 伊藤 雅之
講義科目	宗教学仏教学研究特講 (講義 4)	教授 博士(文学) 引田 弘道
		教授 博士(文学) 佐藤 悦成
		教授 博士(文学) 林 淳
		教授 Ph. D. 伊藤 雅之
		准教授 博士(文学) 小林 奈央子

○印は特修科目、△印は本年度開講せず

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その研究指導12単位を必修すること。
2. 研究指導以外の科目（講義）から4単位以上選択履修すること。
3. 講義は単独の授業は行われない。博士前期課程の講義と合併授業であるので、担当者と相談の上、履修すること。
4. 博士論文は専修科目によって作成すること。
5. 履修方法

年次	科目	専修科目	選択科目
第1年次		研究指導 4	講義 4
第2年次		研究指導 4	
第3年次		研究指導 4	

# 文 学 研 究 科

## 2. 歴史学専攻

### 授業科目・担当教員・履修方法

#### 博士前期課程

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員		
○日本史研究(I) (文化史研究)	(講4・演8)	教 授	博士(文学)	松 蘭 齊
*○日本史研究(II) (社会経済史研究)	(講4・演8)	教 授	博士(文学)	福 島 金 治
○日本史研究(III)-1 (政治史研究)	(講4・演8)	教 授	博士(文学)	中 川 すがね
○日本史研究(III)-2 (政治史研究)	(講4・演8)	教 授	博士(国際文化)	後 藤 致 人
○東洋史研究(I) (文化史研究)	(講4・演8)	教 授	博士(文学)	松 下 憲 一
○東洋史研究(II) (社会経済史研究)	(講4・演8)	客員教授	博士(文学)	菊 池 一 隆
*○西洋史研究(I) (文化史研究)	(講4・演8)	教 授	博士(文学)	中 村 敦 子
○西洋史研究(II) (政治経済史研究)	(講4・演8)	教 授	博士(文学)	小 林 隆 夫
△イスラム圏史研究	(講4)	准教授	博士(学術)	松 井 真 子
○考古学研究(I) (先史考古学研究)	(講4・演8)	准教授	博士(環境学)	長 井 謙 治
○考古学研究(II) (歴史考古学研究)	(講4・演8)	教 授	博士(歴史学)	藤 澤 良 祐
*考古学特殊研究	(講4)	非常勤講師		荒 井 信 貴

○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」

\*印の講義は特講に読替えることができる。

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その12単位（講義4・演習8）を必修とする。
2. 専修科目以外の科目から講義20単位以上、特講4単位以上を選択履修すること。
3. 1年次生は、特講4単位を必ず履修しなければならない。\*印の講義は、特講に読み替えることができる。
4. 他専攻の特講を履修する場合
  - (1) 修得した4単位は、自専攻の特講4単位として単位認定する。
  - (2) 履修した4単位は、文研（修士）他専攻単位互換の履修制限8単位に含まれる。
5. 標準履修方法

科目 年次	専 修 科 目	専修科目以外の科目		計
第 1 年 次	講 4 演 4	講12	特 4	24単位
第 2 年 次	演 4	講 8		12単位
計	講 4 演 8	講20	特 4	36単位

博士後期課程

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
個別研究指導科目	○日本史研究(Ⅰ) (文化史研究)	(研究指導 12) 教 授 博士(文学) 松 蘭 齊
	○日本史研究(Ⅱ) (社会経済史研究)	(研究指導 12) 教 授 博士(文学) 福 島 金 治
	○日本史研究(Ⅲ)-1 (政治史研究)	(研究指導 12) 教 授 博士(文学) 中 川 すがね
	○日本史研究(Ⅲ)-2 (政治史研究)	(研究指導 12) 教 授 博士(国際文化) 後 藤 致 人
	○東洋史研究(Ⅰ) (文化史研究)	(研究指導 12) 教 授 博士(文学) 松 下 憲 一
	○東洋史研究(Ⅱ) (社会経済史研究)	(研究指導 12) 客員教授 博士(文学) 菊 池 一 隆
	△○西洋史研究(Ⅰ) (文化史研究)	(研究指導 12)
	○西洋史研究(Ⅱ) (政治経済史研究)	(研究指導 12) 教 授 博士(文学) 小 林 隆 夫
	△○イスラム圏史研究	(研究指導 12)
	△○考古学研究(Ⅰ) (先史考古学研究)	(研究指導 12)
○考古学研究(Ⅱ) (歴史考古学研究)	(研究指導 12) 教 授 博士(歴史学) 藤 澤 良 祐	
講義科目	歴史学研究特講	(講義 4) 教 授 博士(文学) 松 蘭 齊 教 授 博士(文学) 福 島 金 治 教 授 博士(文学) 中 川 すがね 教 授 博士(国際文化) 後 藤 致 人 客員教授 博士(文学) 菊 池 一 隆 教 授 博士(文学) 松 下 憲 一 教 授 博士(文学) 小 林 隆 夫 教 授 博士(歴史学) 藤 澤 良 祐

○印は特修科目、△印は本年度開講せず

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その研究指導12単位を必修すること。
2. 研究指導以外の科目(講義)から4単位以上選択履修すること。
3. 講義は単独の授業は行われぬ。博士前期課程の講義と合併授業であるので、担当者と相談の上、履修すること。
4. 博士論文は専修科目によって作成すること。
5. 履修方法

年次 \ 科目	専 修 科 目	選 択 科 目
第 1 年 次	研究指導 4	講義 4
第 2 年 次	研究指導 4	
第 3 年 次	研究指導 4	

# 文 学 研 究 科

## 3. 英語圏文化専攻

### 授業科目・担当教員・履修方法

#### 博士前期課程

区分	授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
教育学研究分野 英語学・英語	○ 英語英文学研究 (Ⅰ) (英語教育学研究)	(講4・演8)	教授 博士(学術) 藤田 賢
	○ 英語英文学研究 (Ⅱ) (英語学・社会言語学研究)	(講4・演8)	教授 博士(文学) 前田 満
	△○ 英語英文学研究 (Ⅲ) (言語文化研究)	(講4・演8)	
	英語英文学研究 (Ⅳ) (理論言語学研究)	(講4)	准教授 博士(言語文化学) 石川 弓子
	英語英文学研究 (Ⅴ) (英語コミュニケーション論)	(講4)	准教授 博士(学術) 野口 朋香
アメリカ研究分野	*○ 英語圏文化研究 (Ⅰ) (アメリカ社会・歴史研究)	(講4・演8)	教授 Ph. D. 高木 眞理子
	△ 英語圏文化研究 (Ⅱ) (アメリカ文学研究)	(講4)	
	○ 英語圏文化研究 (Ⅲ) (アメリカ文学研究)	(講4・演8)	教授 松崎 博
イギリス研究分野	△○ 英語圏文化研究 (Ⅳ) (イギリス社会研究)	(講4・演8)	
	○ 英語圏文化研究 (Ⅴ)-1 (イギリス文学研究)	(講4・演8)	准教授 博士(人間文化科学) 星 久美子
	○ 英語圏文化研究 (Ⅴ)-2 (イギリス文化研究)	(講4・演8)	准教授 Ph. D. 芝 奈穂
広域英語圏研究分野	○ 英語圏文化研究 (Ⅵ) (広域英語圏地域研究)	(講4・演8)	教授 Ph. D. 安藤 充
	△○ 英語圏文化研究 (Ⅶ) (広域英語圏文化研究)	(講4・演8)	
	△ 英語圏文化研究 (Ⅷ) (広域英語圏社会研究)	(講4)	
共通領域研究分野	英語圏文化特講Ⅰ (異文化交流理解研究)	(講4)	教授(兼任) 岩田 和男

英 文 学  
 語 圏  
 文 化  
 研 究  
 専 攻

○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」

\*印の講義は特講に読替えることができる。

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その12単位(講義4・演習8)を必修とする。
2. 専修科目以外の科目から講義20単位以上、特講4単位以上を選択履修すること。
3. 1年次生は、特講4単位を必ず履修しなければならない。\*印の講義は、特講に読み替えることができる。
4. 他専攻の特講を履修する場合
  - (1) 修得した4単位は、自専攻の特講4単位として単位認定する。
  - (2) 履修した4単位は、文研(修士)他専攻単位互換の履修制限8単位に含まれる。
5. 標準履修方法

年次	科目	専修科目以外の科目		計
	専修科目	講義	特講	
第1年次	講4 演4	講12	特4	24単位
第2年次	演4	講8		12単位
計	講4 演8	講20	特4	36単位

博士後期課程

授 業 科 目		単 位 数	担 当 教 員	
個別研究指導科目	△○ 英語圏文化研究(Ⅰ) (英語教育学研究)	(研究指導 12)		
	○ 英語圏文化研究(Ⅱ) (英語学研究)	(研究指導 12)	教 授 博士(文学)	前 田 満
	○ 英語圏文化研究(Ⅲ) (アメリカ社会・歴史研究)	(研究指導 12)	教 授 P h . D .	高 木 眞理子
	△○ 英語圏文化研究(Ⅳ) (イギリス社会研究)	(研究指導 12)		
	○ 英語圏文化研究(Ⅴ) (広域英語圏文化研究)	(研究指導 12)	教 授 P h . D .	安 藤 充
講義科目	英語圏文化研究特講	(講義 4)	教 授 P h . D . 安 藤 充 教 授 P h . D . 高 木 眞理子 教 授 博士(文学) 前 田 満 准 教 授 博士(人間文化科学) 星 久 美 子 教 授 博士(学術) 藤 田 賢	

○印は特修科目、△印は本年度開講せず

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その研究指導12単位を必修すること。
2. 研究指導以外の科目(講義)から4単位以上選択履修すること。
3. 講義は単独の授業は行われない。博士前期課程の講義と合併授業であるので、担当者と相談の上、履修すること。
4. 博士論文は専修科目によって作成すること。
5. 履修方法

年次 \ 科目	専 修 科 目	選 択 科 目
第 1 年 次	研究指導 4	講義 4
第 2 年 次	研究指導 4	
第 3 年 次	研究指導 4	

英 文 学  
英 語 圏 文 化 研 究 専 攻 科



# 文 学 研 究 科

## 4. 日本文化専攻

### 授業科目・担当教員・履修方法

#### 博士前期課程

区分	授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
日本語 日本文学 研究分野	○日本文学研究(Ⅰ) (古典文学)	(講4・演8)	教 授 博士(文学) 川 名 淳 子
	△○日本文学研究(Ⅱ) (比較文学)	(講4・演8)	
	○日本語研究(Ⅰ) (音声学)	(講4・演8)	准教授 博士(学術) 高 田 三 枝 子
	○日本語研究(Ⅱ) (表現論)	(講4・演8)	教 授 博士(文学) 多 門 靖 容
日本文化 研究分野	日本文化研究(Ⅰ) (日本語の辞書史)	(講4)	教 授 河 野 敏 宏
	日本文化研究(Ⅱ) (日本語論)	(講4)	准教授 博士(文学) 野 田 大 志
	△日本文化研究(Ⅲ) (日本の美術史)	(講4)	
各種領域 研究分野	*○日本文化研究(Ⅳ) (仏教文学)	(講4・演8)	教 授 博士(文学) 木 村 文 輝
	△○日本文化研究(V)-1 (社会学)	(講4・演8)	教 授 博士(社会学) 竹 下 修 子
	○日本文化研究(V)-2 (民俗学)	(講4・演8)	教 授 蛸 島 直
	○日本文化研究(VI) (中国の古典)	(講4・演8)	教 授 博士(文学) 下 川 玲 子
特講	△日本文化特講	(講4)	

○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」

\*印の講義は特講に読替えることができる。

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その12単位(講義4・演習8)を必修とする。
2. 専修科目以外の科目から講義20単位以上、特講4単位以上を選択履修すること。
3. 1年次生は、特講4単位を必ず履修しなければならない。\*印の講義は、特講に読み替えることができる。
4. 他専攻の特講を履修する場合
  - (1) 修得した4単位は、自専攻の特講4単位として単位認定する。
  - (2) 履修した4単位は、文研(修士)他専攻単位互換の履修制限8単位に含まれる。
5. 標準履修方法

年次	科目		専修科目以外の科目		計
	専 修 科 目				
第 1 年 次	講 4	演 4	講12	特 4	24単位
第 2 年 次		演 4	講 8		12単位
計	講 4	演 8	講20	特 4	36単位

日 文 学  
文 化 研 究  
専 攻 科

博士後期課程

	授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
個別研究指導科目	○ 日本文化研究(Ⅰ) (日本文学研究)	(研究指導 12)	教 授 博士(文学) 川 名 淳 子
	○ 日本文化研究(Ⅱ) (東洋文化研究)	(研究指導 12)	教 授 博士(文学) 木 村 文 輝
	○ 日本文化研究(Ⅲ) (日本語研究)	(研究指導 12)	教 授 博士(文学) 多 門 靖 容
	△○ 日本文化研究(Ⅳ) (社会学研究)	(研究指導 12)	教 授 博士(社会学) 竹 下 修 子
	△○ 日本文化研究(Ⅴ) (日本語研究)	(研究指導 12)	
講義科目	日本文化研究特講	(講義 4)	教 授 博士(文学) 川 名 淳 子 教 授 博士(文学) 木 村 文 輝 教 授 博士(文学) 多 門 靖 容 教 授 博士(社会学) 竹 下 修 子 教 授 蛸 島 直

○印は特修科目、△印は本年度開講せず

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その研究指導12単位を必修すること。
2. 研究指導以外の科目(講義)から4単位以上選択履修すること。
3. 講義は単独の授業は行われず。博士前期課程の講義と合併授業であるので、担当者と相談の上、履修すること。
4. 博士論文は専修科目によって作成すること。
5. 履修方法

年次 \ 科目	専 修 科 目	選 択 科 目
第 1 年 次	研究指導 4	講義 4
第 2 年 次	研究指導 4	
第 3 年 次	研究指導 4	

# 心身科学研究科

# 心身科学研究科

## 1. 心理学専攻

授業科目・担当教員・履修方法  
博士前期課程（心理学基礎コース）

区分	授業科目	単位数	担当教員
科目 心理学特修	○ 実験心理学研究Ⅰ	演 8	教授 博士(文学) 榊原雅人
	△ 実験心理学研究Ⅱ	演 8	教授 博士(文学) 石田光男
	○ 計量心理学研究	演 8	准教授 博士(心理学) 谷伊織
	○ 社会心理学研究	演 8	教授 博士(文学) 岡本真一郎
	○ 産業心理学研究	演 8	教授 博士(経済学) 高木浩人
心理学研究基幹科目	実験心理学研究Ⅰ-a・b	講春2・秋2	教授 博士(文学) 榊原雅人
	△ 実験心理学研究Ⅱ-a・b	講春2・秋2	教授 博士(文学) 石田光男
	計量心理学研究 a・b	講春2・秋2	准教授 博士(心理学) 谷伊織
	社会心理学研究 a・b	講春2・秋2	教授 博士(文学) 岡本真一郎
	産業心理学研究 a・b	講春2・秋2	教授 博士(経済学) 高木浩人
	人格心理学研究Ⅰ-a	講春2	教授 吉川吉美
	△ 人格心理学研究Ⅰ-b	講秋2	教授 吉川吉美
	臨床心理学研究 a	講春2	教授 博士(教育学) 齋藤眞
	臨床心理学研究 b	講秋2	教授 博士(教育学) 齋藤眞
心身科学総論・特論	心身科学総論	講春学期2	オムニバス：大澤功・山本正彦・岡本真一郎・榊原雅人・外ノ池隆史・長崎大・宇野智子・丸山和佳子・西田保・伊藤高行・杉浦春雄・高木浩人・古川博雄・早川統子・上野有紀・渡辺輝也・谷伊織
	心身医学特論	講秋学期2	非常勤講師 医学博士 小出龍郎
	精神医学特論	講春学期2	教授 博士(医学) 牧田潔子 非常勤講師 博士(医学) 井野敬子 非常勤講師 平澤克己 非常勤講師 博士(獣医学) 渡辺孝文 非常勤講師 博士(医学) 川口彰子 教授 博士(文学) 榊原雅人
研究支援科目	精神生理学特論	講秋学期2	
	文献講読 a・b	講春2・秋2	客員教授(兼担) 教育学博士 二宮克美

○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」

### 1. 心理学専攻博士前期課程基礎系コースの履修方法について

- (1) 心理学基礎コースの院生は当該コースの特修科目（修士論文ゼミナール）の中から1科目選定して専修科目とする。修士論文は専修科目によって作成すること。
- (2) 専修科目の演習8単位（1年次演習4単位、2年次演習4単位）を必修とする。
- (3) 専修科目の授業は、4単位制で進める。
- (4) 専修科目は、入学後にコース選択理由書及び研究計画書をもとに決定する。
- (5) 1年次春学期に選択した専修科目は、1年次秋学期に変更することができる。その後の変更は、特別な事情がない限り認めない。
- (6) 修了要件単位は、専修科目（演習8単位）を必修とし、心理学研究基幹科目のいずれか4単位以上を含めて36単位とする。
- (7) 心理学基礎コースの院生は、入学後、臨床心理学コースへの転入はできない。
- (8) 標準履修方法

年次	科目	専修科目	専修科目以外の科目	計
第1年次		演 4	講 20	24単位
第2年次		演 4	講 8	12単位
計		演 8	講 28	36単位

心身科学研究科  
心理学専攻

博士前期課程（臨床心理学コース）

区分	授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員	
心理学特修科目	○ 臨床心理学研究Ⅰ	演8	教授 中 村 薫	
	○ 臨床心理学研究Ⅱ	演8	准教授 博士(教育学) 葛 村 文	
	○ 臨床心理学研究Ⅲ	演8	教授 博士(医学) 葛 田 健	
	○ 臨床心理学研究Ⅳ	演8	教授 博士(社会福祉学) 中 田 島 藤 川 健	
	△ 臨床心理学研究Ⅴ	演8	教授 博士(教育学) 中 齋 藤 川 吉 純	
	○ 人格心理学研究Ⅰ	演8	教授 博士(文学) 八 田 純	
臨床心理学士資格審査規定の必修科目	臨床心理学特論Ⅰ	講春学期2	教授 中 村 薫	
	臨床心理学特論Ⅱ	講春学期2	准教授 博士(教育学) 葛 村 文	
	臨床心理面接特論Ⅰ (⑦心理支援に関する理論と実践)	講秋学期2	准教授 博士(教育学) 葛 村 文	
	臨床心理面接特論Ⅱ	講秋学期2	教授 中 村 薫	
	臨床心理査定演習Ⅰ (⑥心理的アセスメントに関する理論と実践)	演春学期2	教授 博士(文学) 八 田 純	
	臨床心理査定演習Ⅱ	演秋学期2	教授 博士(文学) 八 田 純	
	臨床心理基礎実習	実通年2	教授 博士(医学) 八 田 純	
	臨床心理基礎実習	実通年2	教授 博士(文学) 八 田 純	
	臨床心理実習Ⅱ	実通年2	教授 博士(社会福祉学) 中 田 島 藤 川 健	
	臨床心理実習Ⅰ (⑩心理実践実習Ⅱ)	実通年2	分担: 吉川・中島・中村・牧田・八田・葛 分担: 吉川・中島・中村・牧田・八田・葛 分担: 吉川・中島・中村・牧田・八田・葛	
	公認心理師対応実習科目	⑩心理実践実習Ⅲ a (医療領域学外実習)	実通年2	吉川吉美・中島健一・中村薫・牧田潔・ 八田純子・葛文綺
		⑩心理実践実習Ⅲ b (福祉領域学外実習)	実通年2	
⑩心理実践実習Ⅲ c (教育領域学外実習)		実通年2		
⑩心理実践実習Ⅲ d (司法領域学外実習)		実通年1		
⑩心理実践実習Ⅲ e (産業領域学外実習)		実通年2		
⑩心理実践実習Ⅰ		実通年2	教授 吉 川 吉 美 教授 博士(医学) 中 島 健 一 教授 博士(文学) 中 村 薫 教授 博士(教育学) 牧 田 潔 教授 博士(心理学) 八 田 純 子 教授 博士(文学) 葛 文 綺	
臨床心理学士資格審査規定の選択必修科目	A群 心理学研究法特論	講春学期2	教授 博士(文学) 岡 本 真 一 郎	
	A群 心理統計法特論	講秋学期2	教授 博士(心理学) 岡 谷 藤 川 光 吉	
	A群 臨床心理学研究法特論	講春学期2	教授 博士(教育学) 齋 藤 田 光 吉	
	B群 △ 認知心理学特論	講秋学期2	教授 博士(文学) 石 吉 川 光 吉	
	B群 人格心理学特論	講春学期2	教授	
	C群 (⑨心の健康教育に関する理論と実践)	講秋学期2	教授 博士(文学) 岡 本 真 一 郎	
	C群 (⑧家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	講秋学期2	教授 博士(文学) 岡 本 真 一 郎	
	C群 産業・組織心理学特論 (⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	講春学期2	教授 博士(経済学) 高 木 浩 人	
	C群 産業臨床心理学特論 (⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	講春学期2	教授 博士(医学) 牧 田 潔	
	C群 犯罪心理学特論 (④司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	講秋学期2	教授 中 村 薫	

心身科学研究科  
心理学専攻

区分	授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員	
臨床心理学特論	D群 臨床心理士資格審査規定の選択必修科目 障害者(児)心理学特論 (②福祉分野に関する理論と支援の展開) 心身医学特論 (①保健医療分野に関する理論と支援の展開) 精神生理学特論 (①保健医療分野に関する理論と支援の展開) 精神医学特論 (①保健医療分野に関する理論と支援の展開)	講春学期 2	教 授 博士(文学) 八 田 純 子	
		講秋学期 2	非常勤講師 医学博士 小 出 龍 郎	
		講秋学期 2	教 授 博士(文学) 榊 原 雅 人	
		講春学期 2	教 授 博士(医学) 牧 田 潔 子 非常勤講師 博士(医学) 井 野 敬 克 非常勤講師 平 澤 克 己 非常勤講師 博士(獣医学) 渡 辺 孝 彰 非常勤講師 博士(医学) 川 口 文 子	
	E群	△心理療法特論Ⅱ (臨床動作法)	講春学期 2	教 授 博士(社会福祉学) 中 島 健 一
		△心理療法特論Ⅲ (認知行動療法)	講秋学期 2	教 授 博士(文学) 八 田 純 子
		学校臨床心理学特論 (③教育分野に関する理論と支援の展開)	講春学期 2	准 教 授 博士(教育学) 葛 文 綺
		臨床心理地域援助特論 (⑧家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	講秋学期 2	教 授 吉 川 吉 美
心身科学総論・特論	心身科学総論	講春学期 2	オムニバス：大澤功・山本正彦・岡本真一郎・榊原雅人・外ノ池隆史・長崎大・宇野智子・丸山和佳子・西田保・伊藤高行・杉浦春雄・高木浩人・古川博雄・早川統子・上野有紀・渡辺輝也・谷伊織	
研究支援科目	文献講読 a・b	講春2・秋2	客員教授(兼任) 教育学博士 二 宮 克 美	
	△心理学総合研究 a	講春学期 2	オムニバス：榊原雅人・岡本真一郎・高木浩人・吉川吉美・中島健一・牧田潔・八田純子・中村薫・葛文綺	

○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」、実は「実習」

心身科学専攻科

2. 心理学専攻博士前期課程臨床心理学コースの履修方法について

【公認心理師・臨床心理士共通】

- (1) 臨床心理学コースの院生は当該コースの特修科目の中から1科目選定して専修科目とする。修士論文は専修科目によって作成すること。
- (2) 専修科目の演習8単位（1年次演習4単位、2年次演習4単位）を必修とする。
- (3) 専修科目の授業は、4単位制で進める。
- (4) 修士論文は、臨床心理学に関連するテーマで作成すること。
- (5) 研究内容、研究方法などによっては、(1)の専修科目指導教員に加えて、基礎系の教員の指導を受けて修士論文を作成することも出来る。
- (6) 上記(5)の場合、専修科目に加えて、その基礎系の教員が担当する特修科目（演習）を少なくとも4単位履修すること。
- (7) 専修科目の決定は、上記(6)の基礎系教員の特修科目を含め、入学後にコースの選択理由書及び研究計画書をもとに決定する。
- (8) 1年次春学期に選択した専修科目は、1年次秋学期に変更することができる。その後の変更は、基礎系指導教員の追加、変更も含めて、特別な事情がない限り認めない。
- (9) 心理実践実習Ⅲ a～e（学外実習）は、修了要件単位に含めることができる。
- (10) 修了要件単位は、専修科目（演習8単位）を必修とし、臨床心理学基幹科目4単位を含めて36単位以上とする。
- (11) 心理学基礎コースからのコース変更や、他専攻、他大学大学院からの、臨床心理学コースへの転入を認めない。
- (12) 臨床心理学コースに属する院生の他は、臨床心理学基幹科目、および、臨床心理学特論（臨床心理士資格審査規定による選択必修科目）の中のE群を履修することはできない。
- (13) 臨床心理士受験資格を取得していない非正規生（研究生、聴講生、科目等履修生）の履修は認めない。

【実習費等】

- (1) 公認心理師や臨床心理士受験資格のための実習について別途定める金額(4万円:前年度実績)を入学年度初めに納めていること。
- (2) 上記以外にも、実習施設によっては別途費用(給食費等)が実費として必要になる。

【公認心理師受験資格を得るためには】上記2.【公認心理師・臨床心理士共通】の履修方法に加えさらに下記が必要

- (1) 学部段階での必要科目を履修して卒業していることを証明する書類（履修証明書）を出身大学から得ること。
- (2) ①～⑩の科目で各種別の単位取得をすること。
- (3) ①～⑨の同じ種類に属する科目は、複数単位取得する必要はない。ただし、⑩は時間数が重要になるので「心理実践実習Ⅰ・Ⅱ」の単位取得をすること。
- (4) 「心理実践実習Ⅲ a（医療領域学外実習）」の単位取得をすること。
- (5) 「心理実践実習Ⅲ b～e」では、少なくとも2種類の単位取得をすることが望ましい。
- (6) 「心理実践実習Ⅲ a～e」の単位認定は、それぞれでなされる。ただし、同じ領域の履修登録を2回行っても単位認定は加算されない。
- (7) 「心理実践実習」全体の実習時間を450時間以上行うこと。
- (8) 「心理実践実習Ⅱ・Ⅲ a～e」において「担当ケースに関する実習」を270時間以上行うこと。うち「心理実践実習Ⅲ a～e」における「担当ケースに関する実習」を90時間以上行うこと。
- (9) 臨床心理士受験資格指定必修科目「臨床心理基礎実習」「臨床心理実習Ⅱ」も単位取得することが望ましい。
- (10) 国家試験対策を考えて上記以外の科目も幅広く履修することが望ましい。
- (11) 本学大学院としての「履修証明書」の発行を受けること(費用は別途記載)。
- (12) 標準履修方法

年次	科目	専修科目	専修科目以外の科目	計
第1年次		演4	講・演①～⑨10+他2以上、実⑩4	18単位以上
第2年次		演4	講・演①～⑨8+他2以上、実⑩6	18単位以上
計		演8	28以上(演2、実10を含む)	36単位以上

【臨床心理士受験資格を得るためには】上記2. 【公認心理師・臨床心理士共通】の履修方法に加えさらに下記が必要

- (1) 心理実践実習Ⅲ a～e (学外実習) は、臨床心理士資格審査規定の必修科目には含まれないが、臨床心理士受験資格取得を目指す場合、履修し単位取得することが望ましい。
- (2) 臨床心理士受験資格を取得するためには、①修士修了要件を満たし、②心理実践実習Ⅰ及びⅢ a～e を除く臨床心理学基幹科目 (臨床心理士資格審査規定による必修科目) 18 単位を必ず取得し、かつ③臨床心理学特論 (臨床心理士資格審査規定による選択必修科目) の A～E 群からそれぞれ最低 1 科目、合計 5 科目以上、10 単位以上を取得しなければならない。
- (3) E 群の履修科目を公認心理師科目として読み替える場合には、その科目は臨床心理士資格審査規定の選択必修科目として履修認定されないので、E 群からさらに 1 科目を取得すること。
- (4) 標準履修方法

年次 \ 科目	専 修 科 目	専修科目以外の科目	計
第 1 年 次	演 4	講10以上 演 4 実 2 以上	20単位以上
第 2 年 次	演 4	講 8 以上 実 4 以上	16単位以上
計	演 8	28(演 4 実 6 を含む)	36単位以上



博士後期課程

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
○ 実 験 心 理 学 研 究	研究指導12	教 授 博 士(文学) 榊 原 雅 人
○ 社 会 心 理 学 研 究	研究指導12	教 授 博 士(文学) 岡 本 真 一 郎
○ 産 業 心 理 学 研 究	研究指導12	教 授 博 士(経済学) 高 木 浩 人
△○ 臨 床 心 理 学 研 究	研究指導12	教 授 博 士(教育学) 齋 藤 真
○ 臨 床 心 理 学 研 究 心理学研究特講(Ⅰ)	研究指導12 講義 4	教 授 博 士(社会福祉学) 中 島 健 一 岡本真一郎・高木浩人・榊原雅人・中島健一

○印は心理学特修科目、△印は本年度開講せず

1. 心理学特修科目の中から専修科目 1 科目を選定し、その「研究指導」の履修を必修とする。
2. 特講は単独の授業は行われない。博士前期課程の講義か演習と合併授業であるので、担当者と相談の上、履修すること。
3. 履修方法

年次 \ 科目	専 修 科 目	選 択 科 目
第 1 年 次	研究指導 4	講義 4
第 2 年 次	研究指導 4	
第 3 年 次	研究指導 4	

## 心身科学研究科

### 2. 健康科学専攻

授業科目・担当教員・履修方法

博士前期課程

区分	授業科目	単位数	担当教員
基礎科学	心身科学総論	(講2)	オムニバス：大澤功・山本正彦・岡本真一郎・榎原雅人・外ノ池隆史・長崎大・宇野智子・丸山和佳子・西田保・伊藤高行・杉浦春雄・高木浩人・古川博雄・早川統子・上野有紀・渡辺輝也・谷伊織
健康科学研究科目	健康スポーツ科学領域	○健康スポーツ医学研究Ⅰ (演8)	教授 博士(医学) 石田直章
	○健康スポーツ医学研究Ⅰ (演8)	教授 博士(医学) 杉浦春雄	
	○健康スポーツ医学研究Ⅰ (演8)	准教授 博士(医学) 長崎大	
	○健康スポーツ医学研究Ⅰ (演8)	准教授 博士(教育学) 水藤弘	
	○健康スポーツ医学研究Ⅰ (演8)	准教授 博士(コーチング学) 渡辺輝也	
	○健康スポーツ医学研究Ⅱ (演8)	教授 博士(医学) 宇野智子	
	○健康スポーツ医学研究Ⅱ (演8)	教授 博士(医学) 伊藤高行	
	○健康スポーツ医学研究Ⅲ (演8)	客員教授 博士(体育学) 西田保	
	健康教育科学領域	○健康教育評価学研究 (演8)	教授 博士(医学) 大澤功
	○健康教育評価学研究 (演8)	教授 博士(医学) 大澤智	
	○地域健康教育学研究 (演8)	教授 博士(健康科学) 下村淳	
	精神健康科学領域	○精神健康科学研究 (演8)	教授 博士(医学) 外ノ池隆史
	生命健康科学領域	○生命健康科学研究 (演8)	准教授 博士(学術) 市原啓子
	言語聴覚科学領域	○言語聴覚科学研究 (演8)	教授 医学博士 山本正彦
	○言語聴覚科学研究 (演8)	客員教授 片山和男	
○言語聴覚科学研究 (演8)	教授 博士(医学) 辰巳寛雄		
○言語聴覚科学研究 (演8)	教授 博士(歯学) 古川博		
○言語聴覚科学研究 (演8)	准教授 博士(歯学) 牧野日和		
○言語聴覚科学研究 (演8)	准教授 博士(歯学) 早川統子		
健康栄養科学領域	○栄養機能学研究 (演8)	教授 博士(医学) 丸山和佳子	
○栄養機能学研究 (演8)	准教授 博士(農学) 上野有紀		
○実践栄養学研究 (演8)	教授 博士(医学) 森圭		
△○実践栄養学研究 (演8)			
健康科学基幹科目	健康スポーツ医学Ⅰ (講4)	教授 博士(医学) 石田直章	
		教授 博士(医学) 杉浦春雄	
		准教授 博士(医学) 長崎大	
		准教授 博士(教育学) 水藤弘	
	健康スポーツ医学Ⅱ (講4)	准教授 博士(コーチング学) 渡辺輝也	
		教授 博士(医学) 伊藤高行	
	健康スポーツ医学Ⅲ (講4)	教授 博士(医学) 宇野智子	
	健康教育評価学 (講4)	客員教授 博士(体育学) 西田保	
	地域健康教育学 (講4)	教授 博士(医学) 大澤功	
	精神健康科学 (講4)	教授 博士(健康科学) 下村淳	
生命健康科学 (講4)	教授 博士(医学) 外ノ池隆史		
言語聴覚病態学 (講4)	准教授 博士(学術) 市原啓子		
	教授 医学博士 山本正彦		
	教授 博士(医学) 辰巳寛雄		
	教授 博士(歯学) 古川博		
	准教授 博士(歯学) 牧野日和		
	准教授 博士(歯学) 早川統子		
栄養機能学 (講4)	教授 博士(医学) 丸山和佳子		
	准教授 博士(農学) 上野有紀		
実践栄養学 (講4)	教授 博士(医学) 森圭		

健康科学研究科

区分	授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
健康科学特論・演習・実習	生活習慣病論特論	(講秋学期2)	教 授 博士(医学) 大 澤 功
	健康スポーツ生理学特論	(講春学期2)	教 授 博士(医学) 石 田 直 章
	スポーツ心理学特論	(講春学期2)	准 教 授 博士(医学) 長 崎 大 義
	環境健康衛生学特論	(講秋学期2)	教 授 高 田 正 義
	臨床医療科学特論	(講秋学期2)	教 授 博士(医学) 大 澤 功
	分子栄養学特論	(講秋学期2)	教 授 博士(医学) 外ノ池 隆 史
	疾病栄養学特論	(講秋学期2)	教 授 博士(医学) 渡 邊 智 之
	言語聴覚病態学特論	(講秋学期2)	教 授 博士(医学) 伊 藤 高 行
	障害者心理学特論	(講春学期2)	教 授 博士(医学) 宇 野 智 子
	健康スポーツ生理学	(演春学期2)	教 授 博士(医学) 丸 山 和 佳 子
	地域健康ネットワーク学	(演春学期2)	教 授 博士(医学) 丸 山 和 佳 子
	生命健康科学	(実通年2)	教 授 医学博士 山 本 正 彦
	言語聴覚病態学	(実1年通年4)	教 授 博士(歯学) 古 川 博 雄
		(実2年通年2)	教 授 博士(歯学) 古 川 博 雄
	栄養機能学特論	(講春学期2)	准 教 授 博士(歯学) 辰 巳 寛
	食品機能学特論	(講春学期2)	准 教 授 博士(歯学) 牧 野 日 和
	△栄養教育学特論	(講秋学期2)	准 教 授 博士(歯学) 早 川 統 子
	食育学特論	(講春学期2)	特任教授 農学博士 大 澤 俊 彦
	公衆栄養学特論	(講春学期2)	准 教 授 博士(農学) 上 野 有 紀
	△臨床栄養学特論	(講春学期2)	特任教授 農学博士 大 澤 俊 彦
ライフステージ栄養学特論	(講春学期2)	准 教 授 博士(農学) 上 野 有 紀	
健康栄養学演習	(演春学期2)	教 授 博士(栄養科学) 早 瀬 須 美 子	
研究支援科目	文 献 講 読	(講通年4)	大澤功・山本正彦・森圭子・外ノ池隆史・長崎大・宇野智子・片山和男・西田保・丸山和佳子・渡邊智之・辰巳寛・市原啓子・石田直章・伊藤高行・下村淳子・牧野日和・杉浦春雄・古川博雄・早川統子・水藤弘史・上野有紀・渡辺輝也

○印は専攻科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」、実は「実習」

1. 心身科学総論（健康科学基礎科目）講義2単位は、必修とする。
2. 健康科学研究科目の中から、1科目を選定して専攻科目とする。  
修士論文は、専攻科目によって作成すること。
3. 専攻科目の演習8単位（1年次演習4単位、2年次演習4単位）を必修とする。
4. 健康科学基幹科目の中から、1科目4単位以上を選択履修すること。
5. 文献講読（研究支援科目）講義4単位を履修すること。  
以上の要件を含めて、合計34単位を履修すること。
6. 標準履修方法

(1) 健康スポーツ科学領域

年次 \ 科目	専攻科目	専攻科目以外の科目	計
第1年次	演習4	講義24 演習2	30単位
第2年次	演習4		4単位
計	演習8	講義24 演習2	34単位

(2) 健康教育科学領域

年次 \ 科目	専攻科目	専攻科目以外の科目	計
第1年次	演習4	講義24	28単位
第2年次	演習4	演習2	6単位
計	演習8	講義24 演習2	34単位

(3) 精神健康科学領域

年次 \ 科目	専攻科目	専攻科目以外の科目	計
第1年次	演習4	講義24	28単位
第2年次	演習4	演習2	6単位
計	演習8	講義24 演習2	34単位

(4) 生命健康科学領域

年次 \ 科目	専攻科目	専攻科目以外の科目	計
第1年次	演習4	講義24 実習2	30単位
第2年次	演習4		4単位
計	演習8	講義24 実習2	34単位

(5) 言語聴覚科学領域

年次 \ 科目	専攻科目	専攻科目以外の科目	計
第1年次	演習4	講義14 実習4	22単位
第2年次	演習4	講義6 実習2	12単位
計	演習8	講義20 実習6	34単位

(6) 健康栄養科学領域

年次 \ 科目	専攻科目	専攻科目以外の科目	計
第1年次	演習4	講義24 演習2	30単位
第2年次	演習4		4単位
計	演習8	講義24 演習2	34単位

(注) 専修免許状を取得するには、基幹科目、特論、演習から合計24単位が必要です。  
免許状によって必要な科目が異なるので注意してください。

博士後期課程

授 業 科 目		単 位 数	担 当 教 員
健康科学研究科目	○健康増進科学研究	研究指導 12	教 授 博士(医学) 伊 藤 高 行
	○健康増進科学研究	研究指導 12	教 授 博士(医学) 大 澤 功
	○健康増進科学研究	研究指導 12	客員教授 博士(体育学) 西 田 保
	○健康増進科学研究	研究指導 12	教 授 博士(医学) 外ノ池 隆 史
	健康増進科学研究	研究指導 12	特任教授 農学博士 大 澤 俊 彦
	健康増進科学研究	研究指導 12	教 授 博士(健康科学) 下 村 淳 子
	健康増進科学研究	研究指導 12	教 授 博士(医学) 宇 野 智 子
	健康増進科学研究	研究指導 12	准 教 授 博士(医学) 長 崎 大
	○健康増進科学研究	研究指導 12	教 授 博士(医学) 渡 邊 智 之
	○健康増進科学研究	研究指導 12	教 授 博士(医学) 丸 山 和 佳 子
	○言語遺伝情報研究	研究指導 12	教 授 医学博士 山 本 正 彦
	言語遺伝情報研究	研究指導 12	客員教授 片 山 和 男
	○言語遺伝情報研究	研究指導 12	准 教 授 博士(学術) 市 原 啓 子
	○言語遺伝情報研究	研究指導 12	教 授 博士(医学) 辰 巳 寛
健康科学特論科目	先端健康科学特論	講義(通年) 4	オムニバス：大澤功・山本正彦・下村淳子・片山和男・長崎大・宇野智子・丸山和佳子・辰巳寛・市原啓子・伊藤高行・渡邊智之・大澤俊彦
	健康科学研究方法論	講義(通年) 4	オムニバス：大澤功・山本正彦・下村淳子・片山和男・外ノ池隆史・西田保・丸山和佳子・市原啓子・伊藤高行・長崎大・渡邊智之・大澤俊彦
	健康科学実験方法実習	実習(通年) 2	オムニバス：山本正彦・長崎大・宇野智子・丸山和佳子・市原啓子・伊藤高行・渡邊智之

○印は専攻科目、△印は本年度開講せず

- 健康科学研究科目の中から専攻科目1科目を選定し、その「研究指導」12単位および、「健康科学特論科目」10単位の履修を必修する。
- 履修方法

年次	科目		健康科学特論科目
	健康科学研究科目		
第 1 年 次	研究指導	4 単位	先端健康科学特論(講義) 4 単位 健康科学研究方法論(講義) 4 単位 健康科学実験方法実習(実習) 2 単位
第 2 年 次	研究指導	4 単位	
第 3 年 次	研究指導	4 単位	

健康科学研究専攻科

商 学 研 究 科

# 商 学 研 究 科

## 商学専攻

### 授業科目・担当教員・履修方法

博士前期課程      ○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」、文は「文献」  
名城公園キャンパス開講科目

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員	
○ 流通・マーケティング論研究(I)(流通論)A・B	(講2・2 演8)	教 授	青 木 均
○ 流通・マーケティング論研究(II)-1(マーケティング論)A・B	(講2・2 演8)	教 授	脇 田 弘 久
○ 流通・マーケティング論研究(II)-2(マーケティング論)A・B	(講2・2 演8)	教 授	秋 本 昌 士
△○ 流通・マーケティング論研究(III)(流通政策)A・B	(講2・2 演8)		
△○ 流通・マーケティング論研究(IV)(製品戦略論)A・B	(講2・2 演8)		
△ 流通・マーケティング論研究(V)(広告論)A・B	(講2・2)		
流通・マーケティング論研究(VI)(データ分析)A・B	(講2・2)	准 教 授	博 士(理学) 中 野 健 秀
流通・マーケティング論研究(VII)(商業史)A	(講2)	非 常 勤 講 師	経 済 学 博 士 塩 見 治 人
△ 流通・マーケティング論研究(VII)(商業史)B	(講2)		
△○ 流通・マーケティング論研究(VIII)(小売経営論)A・B	(講2・2 演8)		
○ 流通・マーケティング論研究(IX)(e-ビジネス論)A・B	(講2・2 演8)	教 授	吉 田 聡
○ 国際ビジネス論研究(I)(貿易制度論)A・B	(講2・2 演8)	教 授	城 隆
△ 国際ビジネス論研究(II)(貿易政策)A・B	(講2・2)		
△○ 国際ビジネス論研究(III)(国際開発論)A・B	(講2・2 演8)		
○ 国際ビジネス論研究(IV)(ビジネス戦略)A・B	(講2・2 演8)	教 授	博 士(商学)・博 士(学術) 梶 浦 雅 己
△○ 金融論研究(I)(金融システム論)A・B	(講2・2 演8)		
△○ 金融論研究(II)(金融政策)A・B	(講2・2 演8)		
△○ 金融論研究(III)(国際金融論)A・B	(講2・2 演8)		
○ 金融論研究(IV)(保険論)A・B	(講2・2 演8)	客 員 教 授	田 畑 康 人
△ 金融論研究(V)(証券論)A・B	(講2・2)		
△○ 会計学研究(I)(財務会計論)A・B	(講2・2 演8)		
○ 会計学研究(II)(国際会計基準論)A・B	(講2・2 演8)	教 授	伊 藤 徳 正
○ 会計学研究(V)(会計制度論)A・B	(講2・2 演8)	教 授	中 山 重 穂
○ 租税法研究(I)(租税法実務)A・B	(講2・2 演8)	教 授(客員)	川 井 和 子
租税法研究(II)(個人・企業税務)	(講2)	教 授(客員)	川 井 和 子
租税法研究(III)(取引関係税務)	(講2)	教 授(客員)	川 井 和 子
租税法研究(IV)(租税制度)A・B	(講2・2)	教 授(客員)(兼担)	細 川 潔
△ 経済学研究(I)(産業政策)A・B	(講2・2)		
経済学研究(II)(社会経済史)A・B	(講2・2)	教 授(兼担)	博 士(経済学) 後 藤 俊 明
経済学研究(III)(計量分析)A・B	(講2・2)	教 授(兼担)	渡 邊 隆 俊
△ 経営学研究(I)(経営学)A・B	(講2・2)		
△ 経営学研究(II)(財務管理論)A・B	(講2・2)		
△ 経営学研究(III)(企業研究)A・B	(講2・2)		
特殊講義(I)(地域社会マネジメント)A	(講2)	特 任 教 授	神 田 真 秋
△ 特殊講義(I)(地域社会マネジメント)B	(講2)		
文 献 講 読 研 究	(文2)	青木均 梶浦雅己(留学生) 田畑康人 中野健秀 中山重穂 吉田聡 脇田弘久 城隆 秋本昌士 伊藤徳正	

博士前期課程 ○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」、文は「文献」  
名城公園キャンパス夜間および土曜日開講科目

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員	
流通・マーケティング論研究(Ⅱ)(マーケティング論)A・B	(講2・2)	教 授	脇 田 弘 久
△○ 会計学研究(Ⅰ)(財務会計論)A・B	(講2・2 演8)	教 授 非常勤講師	伊 藤 徳 正 二 村 友佳子
会計学研究(Ⅱ)(国際会計基準論)A・B	(講2・2)		
会計学研究(Ⅲ)(税務会計論)A・B	(講2・2)		
△ 会計学研究(Ⅳ)(会計監査論)A・B	(講2・2)	教 授	中 山 重 穂
会計学研究(Ⅴ)(会計制度論)A・B	(講2・2)		
○ 租税法研究(Ⅰ)(租税法実務)A・B	(講2・2 演8)	教授(客員)	川 井 和 子
△ 租税法研究(Ⅱ)(個人・企業税務)	(講2)		
△ 租税法研究(Ⅲ)(取引関係税務)	(講2)		
△ 特 殊 講 義 ( Ⅱ ) A ・ B	(講2・2)	非常勤講師 非常勤講師 非常勤講師	北 川 彰 男 二 村 友佳子 二 村 友佳子
特殊講義(Ⅲ)(現代証券市場)	(講2)		
特殊講義(Ⅳ)(簿記論A)	(講2)		
特殊講義(Ⅴ)(簿記論B)	(講2)		

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その12単位(講A2・講B2・演8)を必修とする。
2. 専修科目以外の科目から20単位(講16・文4)以上を選択履修すること。
3. 文献講読については、一般入試入学者は4単位必修、社会人入試入学者は選択とする。
4. 修士論文は、専修科目によって作成すること。
5. 留学生は文献講読研究(留学生)を履修することが望ましい。
6. 標準履修方法

年次 \ 科目	専 修 科 目	専修科目以外の科目	計
第 1 年 次	講4 (A2、B2) 演4	講8 文4	20単位
第 2 年 次	演4	講8	12単位
計	講4 (A2、B2) 演8	講16 文4	32単位



博士後期課程

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
○ 流 通 論 研 究	研究指導12	教 授 青 木 均
△○ マーケティング論 研究	研究指導12	
○ マーケティング論 研究	研究指導12	教 授 脇 田 弘 久
△○ 貿 易 論 研 究	研究指導12	
○ 保 険 論 研 究	研究指導12	客員教授 田 畑 康 人
△○ 証 券 論 研 究	研究指導12	
○ 会計学研究 (I) (財務会計論研究)	研究指導12	教 授 中 山 重 穂
△○ 会計学研究 (II) (会計基礎理論研究)	研究指導12	
△○ 国 際 開 発 論 研 究	研究指導12	
○ 国 際 ビジネス論 研究	研究指導12	教 授 博 士 (商 学) ・ 博 士 (学 術) 梶 浦 雅 己
△○ 金 融 論 研 究	研究指導12	
△○ 国 際 金 融 論 研 究	研究指導12	
○ ビジネス情報論 研究	研究指導12	教 授 吉 田 聡
商 学 研 究 特 講	講 義 4	青木均・梶浦雅己・川井和子・田畑康人・中山重穂・脇田弘久・吉田聡・城隆・秋本昌士・伊藤徳正

○印は特修科目、△印は本年度開講せず

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その研究指導12単位を必修すること。
2. 研究指導以外の科目(講義)から4単位以上選択履修すること。
3. 講義は単独の授業は行われぬ。博士前期課程の講義と合併であるので、担当者と相談の上、履修すること。
4. 博士論文は専修科目によって作成すること。
5. 標準履修方法

年次	科目	専 修 科 目	選 択 科 目	計
第 1 年 次		研究指導 4	講義 4	8 単位
第 2 年 次		研究指導 4		4 単位
第 3 年 次		研究指導 4		4 単位
計		研究指導12	講義 4	16 単位

# 経営学研究科

# 経営学研究科

## 経営学専攻

### 授業科目・担当教員・履修方法

博士前期課程      ○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」、文は「文献」

授 業 科 目		単 位 数	担 当 教 員		
基礎科目	○ 経営原理研究(Ⅰ) (変化のマネジメント)	(講4・演8・文4)	教 授	内 藤 勲	
	○ 経営原理研究(Ⅱ) (現代社会と経営)	(講4・演8・文4)	教 授 博士(経済学)	津 田 秀 和	
応 用 科 目	組織 マネジ メント	○ 経営組織研究	(講4・演8・文4)	教 授 博士(経済学)	古 澤 和 行
		人的資源管理研究	(講4)	教 授	関 千 里
		△○ 国際経営研究	(講4・演8・文4)		
		△○ 経営戦略研究	(講4・演8・文4)		
		○ 中小企業経営研究	(講4・演8・文4)	教 授	林 伸 彦
	生産・ マーケ ティン グ	マーケティング研究	(講4)	非常勤講師	岡 本 純
		○ 経営情報システム研究(Ⅰ) (生産・流通情報システム)	(講4・演8・文4)	教 授	武 藤 明 則
		○ 経営情報システム研究(Ⅱ) (インターネット・ビジネス)	(講4・演8・文4)	教 授 博士(経営学)	林 幹 人
		経営システム工学研究	(講4)	非常勤講師 博士(工学)	飯 島 正 樹
		△○ 経営統計研究	(講4・演8・文4)		
会 計 ・ フ ア イ ナ ン ス	○ 財務会計研究	(講4・演8・文4)	教 授 博士(経営学)	向 伊知郎	
	△ 会計・監査研究(Ⅰ) (財務会計論)	(講4)			
	○ 会計・監査研究(Ⅱ) (会計制度論)	(講4・演8・文4)	教 授	平 賀 正 剛	
	○ 原価計算・管理会計研究	(講4・演8・文4)	教 授	飯 島 康 道	
	○ 財務管理研究 税務会計研究	(講4・演8・文4) (講4)	教 授 博士(経営学) 非常勤講師	西 海 学 二 村 友佳子	
経営 実践 関連 科目	△ 経営管理特別研究(Ⅰ) 経営管理特別研究(Ⅳ) (インターンシップ)	(講2) (講2)	非常勤講師 博士(工学)	飯 島 正 樹	
	△ 研究支援科目	(講2)			
	△ 特殊講義	(講4)			

博士前期課程 ○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」、文は「文献」  
夜間および土曜日開講科目（原則として社会人のみ）

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
○経営原理研究（Ⅰ） （変化のマネジメント）	(講4・演8・文4)	教 授 内 藤 勲
○経営原理研究（Ⅱ） （現代社会と経営）	(講4・演8・文4)	教 授 博士(経済学) 津 田 秀 和
○財務会計研究	(講4・演8・文4)	教 授 博士(経営学) 向 伊知郎
○会計・監査研究（Ⅱ） （会計制度論）	(講4・演8・文4)	教 授 平 賀 正 剛
○原価計算・管理会計研究	(講4・演8・文4)	教 授 飯 島 康 道
○財務管理研究	(講4・演8・文4)	教 授 博士(経営学) 西 海 学
税務会計研究	(講4)	非常勤講師 二 村 友佳子
経営管理特別研究（Ⅱ）A （財務諸表論）	(講2)	非常勤講師 東 海 裕 之
経営管理特別研究（Ⅱ）B （財務諸表論）	(講2)	非常勤講師 東 海 裕 之
経営管理特別研究（Ⅲ）A （相続税法）	(講2)	非常勤講師 東 海 裕 之
経営管理特別研究（Ⅲ）B （相続税法）	(講2)	非常勤講師 東 海 裕 之

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選択し、その16単位（講義4・演習8・文献4）を必修すること。
2. 専修科目以外の科目から16単位（講義16）以上選択履修すること。
3. 修士論文は、専修科目によって作成すること。
4. 履修方法（例）

科目 年次	専 修 科 目	専修科目以外の科目	計
第 1 年 次	講 4 演 4 文 2	講 8	18単位
第 2 年 次	演 4 文 2	講 8	14単位
計	講 4 演 8 文 4	講 16	32単位

博士後期課程 ○印は特修科目、△印は本年度開講せず

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
○ 経 営 原 理 研 究	研究指導12	教 授 博 士(経済学) 津 田 秀 和
○ 経 営 組 織 研 究	研究指導12	教 授 博 士(経済学) 古 澤 和 行
△○ 国 際 経 営 研 究	研究指導12	
中 小 企 業 経 営 研 究	研究指導12	教 授 林 伸 彦
経 営 情 報 シ ス テ ム 研 究 ( I ) ( 生 産 ・ 流 通 情 報 シ ス テ ム )	研究指導12	教 授 武 藤 明 則
○ 経 営 情 報 シ ス テ ム 研 究 ( II ) ( イン タ ー ネ ッ ト ・ ビ ジ ネ ス )	研究指導12	教 授 博 士(経営学) 林 幹 人
○ 経 営 統 計 研 究	研究指導12	
○ 会 計 学 原 理 研 究	研究指導12	教 授 博 士(経営学) 向 伊 知 郎
△ 金 融 管 理 研 究	研究指導12	
○ 財 務 管 理 研 究	研究指導12	教 授 博 士(経営学) 西 海 学
経 営 学 特 論	講 義 4	津 田 秀 和 ・ 古 澤 和 行 ・ 林 伸 彦 ・ 林 幹 人 ・ 向 伊 知 郎 ・ 武 藤 明 則 ・ 西 海 学
文 献 講 読	文 献 2	津 田 秀 和 ・ 古 澤 和 行 ・ 林 伸 彦 ・ 林 幹 人 ・ 向 伊 知 郎 ・ 武 藤 明 則 ・ 西 海 学

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その研究指導12単位を必修すること。
2. 研究指導以外の科目(講義または文献)から4単位以上選択履修すること。
3. 講義および文献は単独の授業は行われない。博士前期課程の講義、文献と合併であるので、担当者と相談の上、履修すること。
4. 博士論文は専修科目によって作成すること。
5. 履修方法(例)

例1

年次 \ 科目	専 修 科 目	選 択 科 目	計
第 1 年 次	研究指導 4	講義 4	8 単位
第 2 年 次	研究指導 4		4 単位
第 3 年 次	研究指導 4		4 単位
計	研究指導12	講義 4	16 単位

例2

年次 \ 科目	専 修 科 目	選 択 科 目	計
第 1 年 次	研究指導 4	文献 2	6 単位
第 2 年 次	研究指導 4	文献 2	6 単位
第 3 年 次	研究指導 4		4 単位
計	研究指導12	文献 4	16 単位

經 濟 学 研 究 科

# 経済学研究科

## 経済学専攻

### 授業科目・担当教員・履修方法

修士課程 ○印は専修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」

授業科目	単位数	担当教員
○ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	准教授 博士(経済学) 岡谷良二
○マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	客員教授 博士(経済学) 宮原正人
○経済思想史Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授 博士(経済学) 大塚雄太子
○日本経済史Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授 博士(経済学) 二後谷明史
○西洋経済政策論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授 博士(経済学) 藤川清史
○社会政策論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	客員教授 博士(経済学) 玉井金五
○現代財政論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授 博士(経済学) 吉田雅彦
○金融論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授 博士(経済学) 近藤万峰
○グローバル金融論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授 博士(経済学) 水野伸昭
△○国際経済論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	
○アジア経済発展論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	非常勤講師 博士(経済学) 宮川典之
○現代日本経済論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	講師 博士(経済学) 三好向洋
○労働経済学Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授 博士(国際公共政策) 武内真美子
△○環境経済学Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	
○農業政策論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	准教授 博士(経済学) 関根佳恵
○地域経済産業論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	准教授 博士(経済学) 近藤隆智
○計量経済分析Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授 博士(経済学) 渡邊正俊
○経済情報管理論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	准教授 博士(経済学) 葛西裕
○租税制度論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授(客員) 細川潔
○所得税法Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授(客員) 細川潔
○消費税法Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授(客員) 細川潔
○法人税法Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授(客員)(兼担) 川井和
○財務会計論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	教授(兼担) 博士(経営学) 向伊知郎
○税務会計論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	非常勤講師 村友佳子
○簿記論Ⅰ・Ⅱ	(講2・2)	非常勤講師 二村友佳子
○経済学特論Ⅰ(経済数学・統計学)	(講2)	准教授 博士(経済学) 近藤智人
○経済学特論Ⅱ(経済原論)	(講2)	客員教授 宮原正人
○経済学特論Ⅲ(財政学・財政事情)	(講2)	教授 吉田雅彦
○経済学特論Ⅳ(地域社会と地域行政)	(講2)	特任教授(兼担) 神田真秋
研究演習(ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	准教授 博士(経済学) 岡谷良二
研究演習(マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	客員教授 博士(経済学) 宮原正人
研究演習(経済思想史Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(経済学) 大塚雄太子
研究演習(日本経済史Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(経済学) 二後谷明史
研究演習(西洋経済史Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(経済学) 藤川清史
研究演習(経済政策論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(経済学) 藤川清史
研究演習(社会政策論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	客員教授 博士(経済学) 玉井金五
研究演習(現代財政論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(経済学) 吉田雅彦
研究演習(金融論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(経済学) 近藤万峰
研究演習(グローバル金融論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(経済学) 水野伸昭
△研究演習(国際経済論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	
研究演習(現代日本経済論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	講師 博士(経済学) 三好向洋
研究演習(労働経済学Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(国際公共政策) 武内真美子
△研究演習(環境経済学Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	
研究演習(農業政策論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	准教授 博士(経済学) 関根佳恵
研究演習(地域経済産業論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	准教授 博士(経済学) 近藤隆智
研究演習(計量経済分析Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授 博士(経済学) 渡邊正俊
研究演習(経済情報管理論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	准教授 博士(経済学) 葛西裕
研究演習(租税制度論Ⅰ・Ⅱ)	(演8)	教授(客員) 細川潔

- 印の専修科目の中から1科目を選定し、その研究演習と合わせて12単位(講Ⅰ2・講Ⅱ2・演8)を必修とする。
- 必修とした専修科目以外の講義科目から20単位(講20)以上を選択すること。
- 標準履修方法

年次	科目	専修科目と研究演習	それ以外の講義科目	計
第1年次		講4(Ⅰ2、Ⅱ2)演4	講12	20単位
第2年次		演4	講8	12単位
計		講4(Ⅰ2、Ⅱ2)演8	講20	32単位

# 法 学 研 究 科



# 法 学 研 究 科

## 法律学専攻

### 授業科目・担当教員・履修方法

博士前期課程 ○印は特修科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」  
名城公園キャンパス開講科目

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員	
○民法研究(Ⅰ)	(講4・演8)	教 授	鈴木伸智
○商法研究(Ⅰ)	(講4・演8)	教 授	南川和範
△法制史研究	(講4)		
○民事訴訟法研究	(講4・演8)	教 授	高木敬一
○法哲学研究(Ⅰ)	(講4・演8)	教 授	堅田研一
法哲学研究(Ⅱ)	(講4)	教 授	鈴木慎太郎
△○憲法研究(Ⅰ)	(講4・演8)		
○行政法研究(Ⅱ)	(講4・演8)	教 授	小林明夫
△社会法研究 (労働法・社会保障法)	(講4)		
国 際 法 研 究	(講4)	非常勤講師	佐藤一義
△○宗 教 法 研 究	(講4・演8)		
○刑事法研究(Ⅰ)	(講4・演8)	教 授 博士(法学)	服部 朗
刑事法研究(Ⅱ)	(講4)	教 授	石田倫識
○政治学研究(Ⅰ)	(講4・演8)	客員教授	梅川正美
△政治学研究(Ⅲ)	(講4)		
○政治学研究(Ⅳ)	(講4・演8)	教 授	中谷 毅
○租税法研究(Ⅰ)	(講4・演8)	教授(客員)	山田京子
○租税法研究(Ⅱ)	(講4・演8)	教授(客員)	川崎賢二
△○租税法研究(Ⅲ)	(講4・演8)		
○租税法研究(Ⅳ)	(講4・演8)	客員教授	小川正雄
特 殊 講 義 (Ⅰ) ( 所 得 税 法 )	(講4)	教授(客員)	川崎賢二
特 殊 講 義 (Ⅱ) ( 法 人 税 法 )	(講4)	教授(客員)	川崎賢二
△特 殊 講 義 (Ⅲ) ( 国 際 租 税 法 )	(講4)		
特 殊 講 義 (Ⅳ) ( 消 費 税 法 )	(講4)	非常勤講師	橋本博孔
特 殊 講 義 (Ⅴ) ( 相 続 税 法 )	(講4)	教授(客員)	山田京子

博士前期課程

名城公園キャンパス夜間および土曜日開講科目

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員	
○ 民 法 研 究 (Ⅱ)	(講4・演8)	教 授	佐 藤 啓 子
○ 商 法 研 究 (Ⅱ)	(講4・演8)	教 授 博士(法学)	山 野 嘉 朗
○ 憲 法 研 究 (Ⅱ)	(講4・演8)	教 授	飯 野 賢 一
○ 行 政 法 研 究 (Ⅰ)	(講4・演8)	教 授	杉 原 丈 史
○ 政 治 学 研 究 (Ⅱ)	(講4・演8)	教 授	栗 田 直 樹
○ 租 税 法 研 究 (Ⅰ)	(講4・演8)	教授(客員)	山 田 京 子
○ 租 税 法 研 究 (Ⅱ)	(講4・演8)	教授(客員)	川 崎 賢 二
△○ 租 税 法 研 究 (Ⅲ)	(講4・演8)		
○ 租 税 法 研 究 (Ⅳ)	(講4・演8)	客員教授	小 川 正 雄
特 殊 講 義 (Ⅰ) ( 所 得 税 法 )	(講4)	教授(客員)	川 崎 賢 二
特 殊 講 義 (Ⅱ) ( 法 人 税 法 )	(講4)	教授(客員)	川 崎 賢 二
△ 特 殊 講 義 (Ⅲ) ( 国 際 租 税 法 )	(講4)		
特 殊 講 義 (Ⅳ) ( 消 費 税 法 )	(講4)	非常勤講師	橋 本 博 孔
特 殊 講 義 (Ⅴ) ( 相 続 税 法 )	(講4)	教授(客員)	山 田 京 子

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その12単位（講4・演8）を必修とする。
2. 専修科目以外の科目から20単位（講義20）以上を選択履修すること。
3. 修士論文は、専修科目によって作成すること。
4. 標準履修方法

年次 \ 科目	専 修 科 目	専修科目以外の科目	計
第 1 年 次	講4 演4	講12	20単位
第 2 年 次	演4	講8	12単位
計	講4 演8	講20	32単位

博士後期課程

授 業 科 目	単 位 数	担 当 教 員
○民 法 研 究	研究指導12	教 授 佐藤啓子
○民 法 研 究	研究指導12	教 授 鈴木伸智
○商 法 研 究	研究指導12	教 授 博士(法学) 山野嘉朗
○商 法 研 究	研究指導12	教 授 南川和範
○民 事 訴 訟 法 研 究	研究指導12	教 授 高木敬一
○法 哲 学 研 究	研究指導12	教 授 堅田研一
○憲 法 研 究	研究指導12	教 授 飯野賢一
○行 政 法 研 究	研究指導12	教 授 杉原丈史
○政 治 学 研 究	研究指導12	客員教授 梅川正美
○政 治 学 研 究	研究指導12	教 授 栗田直樹
○政 治 学 研 究	研究指導12	教 授 中谷毅
○租 税 法 研 究	研究指導12	客員教授 小川正雄
○刑 事 法 研 究	研究指導12	教 授 博士(法学) 服部朗
△○国 際 法 研 究	研究指導12	
法 学 研 究 特 講	講 義 4	飯野賢一・梅川正美・小川正雄・堅田研一・栗田直樹・佐藤啓子・鈴木伸智・杉原丈史・高木敬一・中谷毅・服部朗・南川和範・山野嘉朗

○印は特修科目、△印は本年度開講せず

1. 特修科目の中から専修科目1科目を選定し、その研究指導12単位を必修とする。
2. 法学研究特講4単位を必修とする。
3. 法学研究特講の履修登録に当たっては、専修科目担当者と相談の上、履修すること。
4. 博士論文は専修科目によって作成すること。
5. 履修方法(例)

年次 \ 科目	専 修 科 目	選 択 科 目	計
第 1 年 次	研究指導 4	法学研究特講 4	8 単位
第 2 年 次	研究指導 4		4 単位
第 3 年 次	研究指導 4		4 単位
計	研究指導12	法学研究特講 4	16単位

# 総合政策研究科



授 業 科 目		単 位 数	担 当 教 員		
研究科目	対人・集団行動論 a	(講2)	准教授	博士(心理学)	太幡直也
	対人・集団行動論 b	(講2)	准教授	博士(心理学)	太幡直也
	△ 対生命環境論 a	(講2)			
	△ 対生命環境論 b	(講2)			
研究発展科目(専攻科目)	○ 政治・行政研究 1	(演8)	教授		森村悦正
	○ 政治・行政研究 2	(演8)	教授		森村悦正
	△ 経済・環境研究 1	(演8)			
	○ 経済・環境研究 2	(演8)	教授	博士(工学)	森下英治
	○ 国際・地域研究 1	(演8)	教授	博士(学術)	山旗張星允
	○ 国際・地域研究 2	(演8)	教授	P h. D.	山旗張星允
	○ 社会・文化研究 1	(演8)	教授		岩小田和男
	○ 社会・文化研究 2	(演8)	准教授	博士(文学)	岩小田和男
	○ 社会・文化研究 3	(演8)	准教授	P h. D.	岩小田和男
	○ 情報・メディア研究 1	(演8)	客員教授		稲垣充廣
	○ 情報・メディア研究 2	(演8)	教授	博士(工学)	石垣健一
	○ 情報・メディア研究 3	(演8)	教授	工学博士	石垣健一
○ 人間科学研究 1	(演8)	客員教授	教育学博士	二宮克美	
○ 人間科学研究 2	(演8)	准教授	博士(心理学)	太幡直也	
キャリア支援科目	キャリア支援科目I(通信ネットワーク)	(講2)	客員教授		稲垣充廣
	キャリア支援科目II(情報システム)	(講2)	客員教授		稲垣充廣
	△ キャリア支援科目III(データベースの基礎)	(講2)			
	△ キャリア支援科目IV(知識データベース)	(講2)			
	キャリア支援科目V(上級コミュニケーション英語1)	(講2)	教授		岩田和男
	△ キャリア支援科目VI(上級コミュニケーション英語2)	(講2)	教授		岩田和男
	キャリア支援科目VII(教育学特講1)	(講2)	客員教授	教育学博士	二宮克美
	△ キャリア支援科目VIII(教育学特講2)	(講2)	客員教授	教育学博士	二宮克美
	△ キャリア支援科目IX(生徒指導・進路指導)	(講2)	客員教授	教育学博士	二宮克美
	キャリア支援科目X(教育評価・心理検査)	(講2)	客員教授	教育学博士	二宮克美
	△ キャリア支援科目XI(空間分析)	(講2)	教授	博士(工学)	森下英治
キャリア支援科目XII(オペレーションリサーチ)	(講2)	教授	工学博士	石垣充幸	
研究支援科目	リサーチ・プロジェクト支援科目I	(講2)	教授	博士(学術)	山旗張星允
			非常勤講師	博士(学術)	J. C. アーウェン
	リサーチ・プロジェクト支援科目II	(講2)	教授	博士(学術)	山旗張星允
			非常勤講師	P h. D.	ポッターD. M.
△ リサーチ・プロジェクト支援科目III	(講2)				
△ リサーチ・プロジェクト支援科目IV(日本語)	(講2)				
特別研究科目	特別研究科目I	(講2)	教授	博士(学術)	山旗張星允
			非常勤講師	P h. D.	須藤季夫
	特別研究科目II	(講2)	教授	博士(学術)	山旗張星允
			非常勤講師	博士(政治学)	塚本崇
	特別研究科目III	(講2)	教授	博士(学術)	山旗張星允
	特別研究科目IV	(講2)	教授	博士(学術)	山旗張星允
		非常勤講師	P h. D.	ポッターD. M.	
特別研究科目V	(講2)	教授	博士(学術)	山旗張星允	
		非常勤講師	博士(政治学)	塚本崇	
特別研究科目VI	(講2)	教授	博士(学術)	山旗張星允	

○印は専攻科目、△印は本年度開講せず、講は「講義」、演は「演習」

1. 研究発展科目の中から1科目(演習8単位、必修)を選定する。修士論文は、研究発展科目によって作成する。
2. 研究基礎科目から総合政策概論(必修・講義2単位)、及び、人間科学基礎論または社会システム基礎論のうち1科目(選択必修・講義2単位)を修得し、研究科目から講義7科目14単位以上を修得する。
3. 合計34単位以上を修得する。
4. リサーチ・プロジェクト支援科目IVは留学生のみ履修可能である。
5. 標準履修方法

年次	科目	専攻科目	専攻科目以外の科目	計
第1年次		演4	講18(総合政策概論・選択必修研究基礎科目を含む)	22単位
第2年次		演4	講8	12単位
計		演8	講26	34単位

博士後期課程

授 業 科 目		単 位 数	担 当 教 員		
個別研究指導科目	△○ 総合政策研究 I	(研究指導12)	客員教授 教育学博士 教授 博士(工学) 教授 工学博士 教授 博士(学術) 教授 博士(工学) 教授 P h. D.	二 宮 克 美	
	○ 総合政策研究 II	(研究指導12)			
	△○ 総合政策研究 III	(研究指導12)			
	○ 総合政策研究 IV	(研究指導12)			
	○ 総合政策研究 V	(研究指導12)			
	○ 総合政策研究 VI	(研究指導12)			
	○ 総合政策研究 VII	(研究指導12)			
	○ 総合政策研究 VIII	(研究指導12)			
講義科目	人間科学特論 a	(講2)	客員教授 教育学博士	二 宮 克 美	
	人間科学特論 b	(講2)	教 授	岩 田 和 男	
	社会システム特論 a	(講2)	教 授 博士(工学)	石 橋 健 一	
			教 授 工学博士	泉 寛 幸	
			教 授 P h. D.	杉 山 知 子	
			教 授 博士(工学)	森 下 英 治	
		教 授	森 正		
	△ 社会システム特論 b	(講2)	教 授 博士(学術)	山 旗 張星允	

総合政策研究科  
総合政策専攻

○印は個別研究指導科目、△印は本年度開講せず

1. 個別研究指導科目の中から1科目を選定し、その「研究指導」の12単位（研究指導12）を必修とする。
2. 講義科目から4単位（講4）以上を修得すること。
3. 標準履修方法

年次 \ 科目	個別研究指導科目	個別研究指導科目以外の科目	計
第 1 年 次	研究指導 4	講 2	6 単位
第 2 年 次	研究指導 4	講 2	6 単位
第 3 年 次	研究指導 4		4 単位
計	研究指導12	講 4	16 単位

# 薬学研究科



## 1. 履修方法および学位の授与

### (1) 履修方法

- ① 専門科目は8専門科目から5科目以上を選択して、10単位以上を修得。
- ② 専門科目の特別研究12単位を修得。
- ③ 専門科目の属する分野の特別演習8単位を修得。
  - 単位修得のためには授業を受けることに加え、それぞれの科目で予習と復習に十分な時間をかけて学ぶことが必要である。
  - 授業に関し、新型コロナウイルス感染症対策又はその他の登校禁止措置により必要な場合は遠隔授業を行う。
  - なお、この場合の各授業における実施方法等に関しては、事前に通知する。

### (2) 学位の授与

所定の期間在学し、計30単位以上を修得し、かつ最終試験及び博士論文の審査に合格したものに博士（薬学）の学位を授与する。

## 2. 薬学研究科医療薬学専攻 授業科目（専門科目）及び担当教員

区分	授業科目	担当研究室	単位数	担当教員	
専門科目	医療分子薬学分野	医療分子薬学特論Ⅰ (2021年度開講)	薬用資源学 生体機能化学	講義 2	教授 井上 誠 准教授 中島 健一
					教授 武井 佳史
		△医療分子薬学特論Ⅱ	薬品分析学 製剤学	講義 2	教授 古野 忠秀 准教授 伊納 義和
					教授 山本 浩充 講師 小川 法子
	医療分子薬学特論Ⅲ (2021年度開講)	衛生薬学 微生物学	講義 2	教授 佐藤 雅彦 准教授 李 辰竜	
				教授 河村 好章 講師 富田 純子	
	△医療分子薬学特論Ⅳ	薬化学 生体有機化学	講義 2	教授 安池 修之 講師 松村 実生	
				教授 神野伸一郎 准教授 小幡 徹	
	医療機能薬学分野	医療機能薬学特論Ⅰ (2021年度開講)	応用薬理学 薬効解析学	講義 2	教授 櫛 彰 准教授 大井 義明
					教授 村木 克彦 講師 波多野紀行
		△医療機能薬学特論Ⅱ	薬物治療学 疾患病態学	講義 2	教授 加藤 宏一
					教授 鬼頭 敏幸
		医療機能薬学特論Ⅲ (2021年度開講)	薬剤学 医療薬学	講義 2	教授 鍋倉 智裕 准教授 上井 優一
					教授 松浦 克彦 講師 浦野 公彦
△医療機能薬学特論Ⅳ		臨床薬学 実践薬学	講義 2	教授 河原 昌美 講師 渡邊 法男	
				教授 脇屋 義文	
特別研究	薬学特別研究		研究指導12	井上 誠 武井佳史 古野忠秀 山本浩充 佐藤雅彦 河村好章 安池修之 神野伸一郎 櫛 彰 村木克彦 加藤宏一 鬼頭敏幸 松浦克彦 脇屋義文 河原昌美 鍋倉智裕 小幡 徹 武田良文 大井義明 上井優一 伊納義和 波多野紀行 浦野公彦	
特別演習	医療分子薬学特別演習		演習 8	井上 誠 武井佳史 古野忠秀 山本浩充 佐藤雅彦 河村好章 安池修之 神野伸一郎 小幡 徹 武田良文 李 辰竜 伊納義和 中島健一 小川法子 富田純子 松村実生	
	医療機能薬学特別演習		演習 8	櫛 彰 村木克彦 加藤宏一 鬼頭敏幸 鍋倉智裕 脇屋義文 松浦克彦 河原昌美 大井義明 上井優一 波多野紀行 浦野公彦 渡邊法男	

△印は2021年度は開講せず

# 齒 學 研 究 科

# 1. 履修方法および学位の授与

## 1. 履修方法

(1) 本大学院歯学研究科在学期間中に、下記の単位を修得しなければならない。

主 科 目	24単位以上	} 合計 30単位以上
副 科 目	4 単位以上	
選 択 科 目	2 単位以上	

(2) 副科目、選択科目及び論文の作成、その他の研究一般については、あらかじめ、主科目担当教授の指導を受けなければならない。

(3) 学位論文は専攻科目について提出するものとする。

## 2. 学位の授与

歯学研究科在学期間中に所定の単位を修得し、専攻分野における学位論文を提出して、審査に合格し、かつ最終試験に合格したものに博士（歯学）の学位を授与する。

## 2. 授業科目及び担当教員

授 業 科 目		研究指導教員	研究指導補助教員
歯 科 基 礎 系	口腔解剖学 (口腔組織・発生学)	博士(医学) 本 田 雅 規	医学博士 前 川 眞見子 博士(医学) 永 井 亜希子 歯学博士 片 倉 伸 郎 博士(歯学) 森 田 匠  博士(歯学) 久 保 勝 俊 博士(歯学) 杉 田 好 彦 博士(歯学) 吉 田 康 夫 博士(医学) 濱 村 和 紀 博士(歯学) 鶴 田 昌 三 博士(歯学) 林 達 秀
	口腔解剖学 (口腔解剖形態学)	歯学博士 池 田 やよい	
	口 腔 生 理 学	歯学博士 平 場 勝 成	
	口 腔 生 化 学	博士(薬学) 鈴 木 崇 弘	
	口 腔 病 理 学	歯学博士 前 田 初 彦	
	口 腔 微 生 物 学	博士(歯学) 長谷川 義 明	
	歯 科 薬 理 学	薬学博士 戸 苺 彰 史	
歯 科 理 工 学	歯学博士 河 合 達 志		
歯 科 臨 床 系	歯科保存学 (保存修復学)	歯学博士 富士谷 盛 興	博士(歯学) 友 田 篤 臣 歯学博士 堀 場 直 樹 博士(歯学) 菊 池 毅  博士(歯学) 竹 内 一 夫 博士(歯学) 水 野 辰 哉 博士(歯学) 宮 前 真 佳 歯学博士 橋 本 和 佳 歯学博士 小 木 信 美 博士(歯学) 宮 地 齊 幸 博士(歯学) 新 美 照 幸 博士(歯学) 藤 原 琢 也 博士(歯学) 田 淵 雅 子  歯学博士 内 藤 宗 孝 博士(歯学) 有 地 淑 子 歯学博士 加 藤 一 夫 歯学博士 山 田 正 弘 博士(医学) 佐 藤(朴)曾 士  博士(医学) 成 瀬 桂 子 博士(医学) 野 本 周 嗣 博士(医学) 高 橋 真理子
	歯科保存学 (歯内治療学)		
	歯科保存学 (歯周病学)	博士(歯学) 三 谷 章 雄	
		歯学博士 福 田 光 男	
	歯科補綴学 (部分床義歯学)	博士(歯学) 武 部 純	
		博士(歯学) 尾 澤 昌 悟	
	歯科補綴学 (全部床義歯学)	歯学博士 村 上 弘	
	歯科補綴学 (冠・橋義歯学)	歯学博士 荒 木 章 純	
	口腔外科学 (機能形態構築口腔外科学)		
	口腔外科学 (病因病態制御口腔外科学)	博士(歯学)・博士(医学) 長 尾 徹	
		歯学博士・医学博士 夏 目 長 門	
	歯 科 矯 正 学	歯学博士 後 藤 滋 巳	
		博士(歯学) 宮 澤 健	
	小 児 歯 科 学	博士(歯学) 名 和 弘 幸	
	歯 科 放 射 線 学	博士(歯学) 有 地 榮一郎	
口 腔 衛 生 学	博士(歯学) 嶋 崎 義 浩		
歯 科 麻 酔 学	医学博士 奥 田 真 弘		
内 科 学	博士(医学) 成 瀬 桂 子		
外 科 学	博士(医学) 野 本 周 嗣		

### 3. 授業科目(特論・演習)

			特論(1) (2単位)	特論(2) (2単位)	演習(1) (2単位)	演習(2) (2単位)
歯 科 基 礎 系	口腔解剖学	口腔組織・発生学	細胞生物学	幹細胞生物学	幹細胞研究の 実験方法	再生医学研究の 実験方法
		口腔解剖形態学	肉眼解剖学研究法 (1)	肉眼解剖学研究法 (2)	実験手技特別演習	肉眼解剖形態分析 演習
	口腔生理学		生理学研究法	生理学データ解析法	生理学実験手技 トレーニング-1-	生理学実験手技 トレーニング-2-
	口腔生化学		細胞の分泌機能と その制御	遺伝子発現機構と その調節	プロテインキナーゼと プロテインホスファターゼの 機能解析	生物発光タンパク質と 蛍光タンパク質の 研究応用
	口腔病理学		病理診断研究法	病理診断遺伝子 解析法	病理標本作製・ 染色演習	免疫染色・遺伝子 解析演習
	口腔微生物学		微生物の分子遺伝 学的解析	微生物由来タンパク質の 解析法	微生物の分子遺伝 学的解析の実際	微生物由来タンパク質の 解析法の実際
	歯科薬理学		骨代謝研究法	神経科学研究法	骨代謝学演習 (1)	骨代謝学演習 (2)
	歯科理工学		高分子研究法	生体材料開発の 基本	分析機器	情報処理デバイス
歯 科 臨 床 系	口腔衛生学		個人口腔衛生学 研究法	公衆歯科衛生学 研究法	個人口腔衛生学 演習	公衆歯科衛生学 演習
	歯科保存学	保存修復学	接着歯学研究法	硬組織治療学 教育法	接着歯学演習 審美修復特別演習	う蝕病・制御学演習 レーザー歯学特別演習
		歯内治療学	歯内治療の現状と 課題	歯内治療研究法	歯内治療臨床演習 (1)	歯内治療臨床演習 (2)
		歯周病学	歯周病と 全身疾患	宿主免疫応答と 組織破壊メカニズム	歯周病の病因	歯周組織再生医療
	歯科補綴学	部分床義歯学	顎顔面補綴学	有床義歯補綴	磁性アタッチメントの 臨床応用	義歯の機能評価
		全部床義歯学	全部床義歯学/ 高齢者歯科学	口腔インプラント学	全部床義歯学/ 高齢者歯科学	口腔インプラント学
		冠・橋義歯学	咀嚼能力と 全身の健康	有歯顎の咬合	臨床咬合診査・ 診断学	咬合セミナー
	口腔外科学	機能形態構築 口腔外科学	機能形態構築口腔外科 疾患治療法(1)	機能形態構築口腔外科 疾患治療法(2)	機能形態構築 口腔外科演習(1)	機能形態構築 口腔外科演習(2)
		病因病態制御 口腔外科学	口腔顎顔面外科の 潮流	口腔外科研究法	口腔外科研究法	口腔外科臨床演習
			口腔外科研究法 (口腔先天異常学)	口腔外科研究法 (口腔ケア学)	口腔外科学研究法 (国際協力学)	口腔外科学研究法 (言語学)
	歯科矯正学		成長発育と 不正咬合	成長発育と矯正歯科 治療の基礎	成長発育と矯正歯科 治療の基礎	矯正歯科における 資料の分析と診断
	小児歯科学		歯列・咬合ならびに 口腔機能の発達	小児・障害者歯科 診断法	小児・障害者歯科学 臨床教育演習	小児歯科疾患治療法 演習
	歯科放射線学		画像診断研究法	歯科放射線臨床 教育法	エックス線検査	特殊画像検査
	歯科麻酔学		歯科麻酔学	歯科麻酔学	歯科麻酔学	歯科麻酔学
	内科学		内科学			
外科学		外科学				

歯  
科  
基  
礎  
系  
・  
歯  
科  
臨  
床  
系